

# き い ふ

平成25年(2013年)3月 第84号



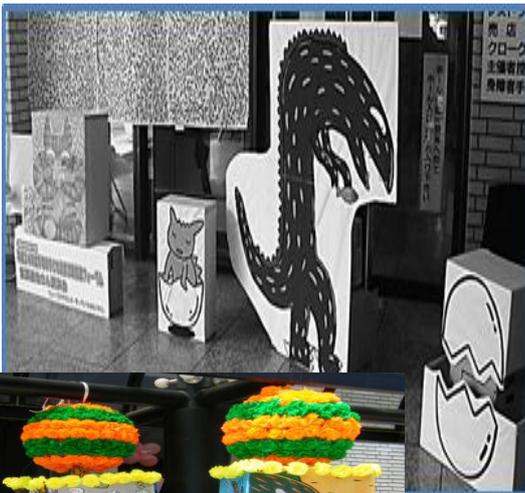
平塚市図書館

## 平成24年度イベント報告

今年度も、図書館ではさまざまな行事が開催されました。その一部を報告いたします。

### 子ども読書活動推進フォーラム開催

子ども読書活動推進事業が平成24年度に社会教育課から中央図書館に移管し、平成24年8月10日(金)に、平塚市子ども読書推進フォーラム 絵本作家・宮西達也さん講演会「ニャーゴのやさしさ・ティラノのおもいやり」が中央公民館で開催されました。



『にゃーご』(鈴木出版)『おまえうまそうだな』(ポプラ社)など人気の絵本を多数手がける宮西先生の楽しい読み聞かせや、心に触れるお話に、子どもも大人も夏の暑さを忘れて聞き入っていました。

このフォーラムは、子ども読書活動推進協議会有志の図書ボランティアの皆さんが中心となって準備をすすめてくださいました。

絵本のキャラクターをあしらった展示コーナーなど、会場全体が絵本の世界を楽しめるよう工夫されていました。



### こども人形劇

☆南図書館 平成24年12月23日(日)「金太郎」ほか

長年地元で活躍しているアマチュア劇団「ほほえみ宅急便」に出演していただきました。「金太郎」の劇のほか腹話術も登場し、お子さんたちとの楽しい会話のやりとりに会場は大いに盛り上がり、楽しいクリスマス・プレゼントとなったようです。



(今年度各図書館で開催された人形劇です。)

☆中央図書館 平成24年10月6日(土) 劇団ちろりん「すすめのお宿」

☆北図書館 平成24年11月4日(日)

劇団小さいお城「三びきやぎのがらがらどん」ほか

☆西図書館 平成24年8月15日(水)

たかつ人形座「赤ずきんちゃんとウルウル」ほか

## 体験学習

市内および近隣の小・中・高等学校の生徒さんが、図書館の仕事を体験しました(学校名や人数は下表のとおり)。カウンターや本の整理以外にも、いろいろな仕事があることに驚いていたようです。将来の職業を考えるときのヒントとなれば幸いです。

受入館	学校名・学年	人数
中央館	大原高校2年生	8名
	金目中学校1年生	9名
	浜岳中学校2年生	4名
	山城中学校1年生	4名
	太洋中学校1年生	2名
	神明中学校1年生	5名
	中原中学校2年生	6名
	江陽中学校2年生	4名
	横内中学校1年生	8名
	金旭中学校1年生	5名
	春日野中学校1年生	4名
	大野中学校1年生	4名

受入館	学校名・学年	人数
北館	神田中学校2年生	6名
	大住中学校1年生	4名
西館	旭小学校2年生	14名
	旭小学校2年生	8名
	金旭中学校1年生	3名
	土沢中学校1年生	2名
南館	大原高校2年生	4名

24年度イベント報告は、次号  
も引き続き紹介します。

## 新サービスのお知らせ

☆視覚障がい者の方へ、音楽CDなどの郵送貸出サービスを開始します

平塚市図書館では、視覚障がい者の方へ点字図書やデイジー図書(視覚障がい者専用デジタル録音図書)の郵送貸出を行っています。平成25年3月から、音楽CD、CDブック、カセットブックの郵送貸出もできるようになり、貸出点数も2点から7点に拡大しました。

市内在住・在勤・在学で視覚障がい1級～6級に該当する方がご利用いただけます。事前登録が必要ですので、中央図書館にお電話か、身体障害者手帳をお持ちの上、中央図書館カウンターへお申し込みください(代理の方も受付します)。

## 雑誌スポンサー制度

平成24年度から、雑誌コーナーの充実を図るため、「雑誌スポンサー」制度を実施しています。今年度は、4つの団体から合計8つの雑誌を1年間ご提供いただきました。雑誌の本体にスポンサー名が、最新号につけるカバーと雑誌が入る棚に広告が掲載されています。スポンサーの皆様のご協力に、心から感謝申し上げます。



## 特集・こころと命のサポートのための本

平塚市図書館では、平塚市くらし安全課と連携し、毎年9月・3月に「こころと命のサポート」におすすめの本を展示しています。



### ◎『いのちのおはなし』

日野原重明／著 村上康成／絵

〔所蔵館：中央・北・西 分類：児童・絵本〕

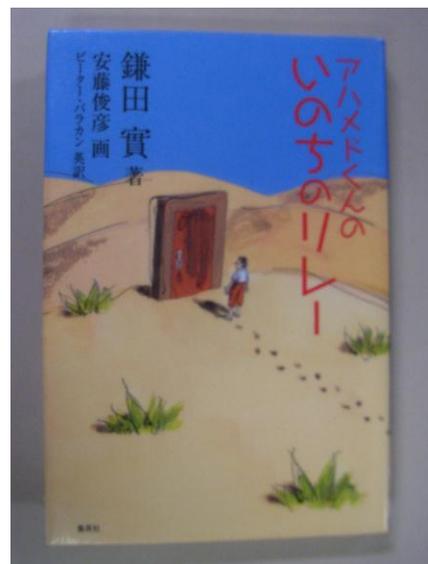
いのちは、どこにあると思いますか？心臓？あたま？それとも、からだ全体？ 95歳の医師が、10歳の小学生に、いのちについて語ります。人が生きる意味とは、いのちの使い方とは…？

あなたは、いのちはどこにあると思いますか？

### ◎『アハメドくんのいのちのリレー』 鎌田實／著

〔所蔵館：中央・北・南 分類：一般・227.9〕

イスラエル兵の発した銃弾が、12歳のパレスチナ人の少年アハメドの命を絶った。その父イスマイルは、なんとイスラエル人の病気の子どもたちを救うため、臓器提供を承諾する。憎しみの連鎖を断ち切ったイスマイル父さんに会うため、旅に出た著者が目にしたものは…。



ほかにもたくさん本を展示・貸出していますので、中央図書館貸出室 展示コーナーをご覧ください。1階ホールには「こころと命のサポート」関連リーフレットも配布しています。(展示期間は平成25年3月31日まで)

## ご意見ありがとうございます

図書館内に設置している意見箱にいただいたご意見と、図書館からの回答を紹介します。

ご意見	回答
予約したものが、返却できる公民館等で受け取ることができればいいのですが…。	予約資料の受取りは、公民館では貸出手续ができないため、現状では困難です。お手数ですが最寄りの図書館でお受け取りくださいますよう、お願いします。
中央館で毎月1日にリサイクルの本が1階の書棚に展示されますが、月初めの日曜日に変更できないでしょうか？	中央館リサイクル棚の補充は毎月開館日の初日となっています。月によって曜日が変わりますので、平日の場合も土日にあたる場合もあります。同じ曜日に来られない方、土日に来館できない方もいらっしゃいますので、現在の設定でご理解くださいますよう、お願いします。
資料の横置きは改善できませんか？資料を探しにくい上、下にある本を取りにくいです。	ご迷惑をおかけし申し訳ございません。書架の整理は随時行っていますが、より探しやすいよう、利用の少ない本は書架から下げてスペースに余裕を増やすなど工夫をしております。
返却日がスタンプしてある紙が、借りた本の中にはさんだままになっており、邪魔でしようがない。欲しい人だけ持っていけばいいと思う。	返却スリップ（返却日を押し印した小さな紙）は借りた方に返却日をお知らせする以外に、貸出手续が済んでいることを示す目印にもなっていますので、ご理解ください。本に挟んだままのものは見つけ次第外していますが、本の中に入り込んでしまっているものも多く、ご迷惑をおかけしております。返却スリップが不要な方は、貸出の際にお知らせください。
本のカバーの内側に折る部分を切るのをやめてほしい。そこに書いてある情報を知りたくても、切られていてがっかりすることがあります。なんで切るのか理解できません。	図書館の装備仕様では、本カバーの見返し（内側に折る部分）に広告を除く何らかの情報が載っている場合には、切らないことになっていますが、一部切られてしまっているものがあるようです。申し訳ございません。本を装備して納入する業者に周知を徹底するとともに、装備を職員が行う場合にも注意してまいります。

中央図書館  
〒254-0041  
浅間町 12-41  
Tel 0463-31-0415  
Fax 0463-31-9984

北図書館  
〒254-0013  
田村 3-12-5  
Tel 0463-53-1232  
Fax 0463-53-1261

西図書館  
〒254-0911  
山下 760-3  
Tel 0463-36-3555  
Fax 0463-36-7230

南図書館  
〒254-0813  
袖ヶ浜 20-1  
Tel 0463-21-3080  
Fax 0463-21-5181

ホームページ: <http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいふ 84号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成25年3月1日